

いしかわ版道徳教材

「ふるさとがはぐくむ どうとくいしかわ」

(小学校高学年)

【指導案】

1 A案

教材名：吾行く道を吾はゆくなり	
主題名：よりよく生きる	内容項目：D (22) よりよく生きる喜び

- 1 ねらい よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じようとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 自分の夢や目標について、考え話し合う。</p> <p>① みなさんは、どんな目標や将来の夢を持っていますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・水泳で25メートル泳げるようになる・空手の大会で優勝する・看護師になりたい・有名なパティシエになる <p>◇ 教材を読み、映像資料「吾行く道を吾はゆくなり 西田幾多郎」を視聴した後、話し合う。</p> <p>② 自分の力だけではどうすることもできないような見えない壁に突き当たった時、幾多郎はどんな気持ちだったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・勉強がしたいのに、選科生ということで差別されるなんて、悲しい・図書館でもっと勉強がしたいのに、くやしい・なぜ、勉強が自由にできないのか <p>③ 幾多郎はなぜ苦しい環境の中でも、「誰よりも人の話をよく聞き、自分の考えを批判されても素直に受け止めて学ぶ」という姿勢を大事にしたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・いろいろな考えを知ること、もっと考えることができるから・批判は辛い、自分の考えも間違っているかもしれないから・素直に受け止めることで、また教えてもらうことができるから <p>④ 「人は人 吾は吾なり とにかくに 吾行く道を 吾はゆくなり」この言葉には幾多郎のどのような思いが込められているのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・やりたいことがあるのなら、人に何を言われようとも気にせず、よいところを取り入れて前に進むことが大事・人と比べないで、自分の夢に向かってがんばればよい・他人と自分は違うのだから、同じようになりたいと思わなくてよい 自分に自信を持って、目標に向かって努力していけばよい <p>◇ 自分との関わりで考える。</p> <p>⑤ 幾多郎の生き方から学んだことは何ですか。それをどう生かしたいですか。</p> <ul style="list-style-type: none">・人の話をよく聞いて、自分への注意や批判であっても素直に受け止め、自分に生かしていきたい・自分が進む道にはつらいことや苦しいことがあるかもしれないが、強い心を持ち、自分の信じる道を進んでいきたい <p>◇ 映像資料を視聴し、西田幾多郎が残した言葉を知る。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・③と④の関連を意識させることで、哲学の研究を深めた幾多郎の姿勢を深く考えられるようにしたい。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校高学年）「1 吾行く道を吾はゆくなり」

1 B案

教材名：吾行く道を吾はゆくなり	
主題名：探究心	内容項目：A（6）真理の探究

1 **ねらい** 疑問に思ったことやわからないことをそのままにせず、真理を大切にし、物事を探究しようとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 日常生活の中で疑問が生じたときに、どのように行動するかを話し合う。</p> <p>① 普段の生活の中でみなさんは疑問に思うことがあったら、どうしますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・調べる（ネット、本）・知っている人に聞く・調べてもわからないときはあきらめる <p>◇ 映像資料を視聴し、西田幾多郎について知る。</p> <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 西田幾多郎のすごいと思うところはどこですか。</p> <ul style="list-style-type: none">・自分の興味を持ったことに夢中になって取り組むところ・どんな嫌がらせを受けても、勉強や哲学の研究を続けたところ・世界でも有名になれるほど哲学を深めようとしたところ・自分が目指したいと思ったところへ努力して進んだところ <p>③ なぜ、西田幾多郎は学び続けたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・何としても知りたい、わかりたいという気持ちがあったから・本当のことを知りたいという思いがあったから・生涯をかけて自分の哲学を深めたいと思ったから <p>◇ 自分との関わりで考える。</p> <p>④ これから疑問に思ったことや分からないことに対して、どのように向き合おうと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・これからは疑問に対してそのままにしないで答えを見つけていきたい・疑問に思ったことは自分で調べるなどして追求していくようにしたい <p>◇ 教師の説話を聞く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・③で短歌「人は人 吾は吾なり とにかくに 吾が行く道を 吾はゆくなり」を取り上げ、深く考えられるようにする。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校高学年）「1 吾行く道を吾はゆくなり」

2 A案

教材名：ジャパン・クタニを生んだ九谷庄三

主題名：理想の実現をめざして

内容項目：A（6）真理の探究

1 **ねらい** 真理を大切にし、進んで新しいものを求め、工夫して生活をよりよくしようとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料で九谷焼の作品を見て、感じたことを出し合う。

① 九谷焼の作品を見て、感じたことを出し合ひましょう。

- ・きれいだなあ
- ・とても絵が細かくて、筆で描いたとは思えない

◇ 教材を読んで話し合う。

② 庄三は、なぜ白い器を作ることを目指したのでしょうか。

- ・どうしても白い器で作品を作ってみたかったから
- ・白い器に絵を描いたらどんな風になるかを試してみたかったから
- ・白い器なら自分が思い描く焼き物を作ることができると思ったから

③ 白い器が出来上がった時、庄三はどんなことを考えたでしょう。

- ・自分の理想とするものがやっとできた 求めていたのはこれだ
- ・苦勞してきた甲斐があった
- ・これでやっと自分の描きたいものが描けるぞ
- ・この器に絵を描いたらどんな作品ができるのか楽しみだ

◇ 自分自身を見つめる。

④ みなさんも、何かをよりよくするために工夫したことはありますか。

- ・夏休みの工作では、より速く動くようなしかけを工夫して作った
- ・ノートを書くとき、わかりやすくなるように色や構成を考えて、工夫して書いている

◇ 教師の説話（自分が探究心を持ち、真理を追い求めていった経験やそのような生き方をした偉人の紹介）を聞き、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・④では、大きなことではなくても、日常生活の中において、自分の生活を少しでもよくしたいと考えて、工夫している場面を想起させる。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「2 ジャパン・クタニを生んだ九谷庄三」

2 B案

教材名：ジャパン・クタニを生んだ九谷庄三

主題名：くじけずにやり抜く

内容項目：A（5）希望と勇気、
努力と強い意志

- 1 **ねらい** より高い目標を立て、希望と勇気をもち、困難があってもくじけずに物事をやり抜こうとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料で九谷焼の作品を見て、九谷庄三について知る。

- ① 九谷焼の作品を見て、どんなことを感じましたか。
- ・ すごく素敵な作品だなあ、これが九谷焼なのか
 - ・ 同じ九谷焼でも、久谷庄三と徳田八十吉の作品では全く違うなあ

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② 心に残ったところはどこですか。またなぜそう思ったのですか。
- ・ 庄三が新しい九谷焼を作りたいと言ったところ
今までにない新しい九谷焼を作りたいという強い思いが感じられたから
 - ・ 庄三が、陶石を探して山を歩き回ったところ
理想の作品のためなら、どんなに苦労してもあきらめないという気持ちがすごいから
 - ・ 焼き上がった器をたたき割ったり、何度も繰り返し作り続けたりしたところ
妥協せず、理想とする新しい久谷を追い続けているところが、自分も見習いたいと思ったから
 - ・ 自分の名字を迷わずに「久谷」としたところ
自分の理想とする久谷を追求した庄三にぴったりだと思ったから
- ③ 何度も失敗しながら、困難を乗り越えて最後までやり抜くことができたのはなぜでしょう。
- ・ 自分の理想の作品を作りたいという強い思いがあったから
 - ・ もっと良い作品を作りたいという夢があったから
 - ・ 自分が九谷焼を盛り上げていきたいと考えたから

◇ 自分との関わりで考える。

- ④ 自分の目標を達成するために庄三から学び、自分に取り入れようと思うことは何ですか。
- ・ 目標を達成するまでにはうまくいかないことはあると思うけど、あきらめずに努力し続けること。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・ ①で映像資料を視聴する際、色々な九谷焼の写真（青久谷や赤絵等）の写真を見せることで、同じ九谷焼であってもそれぞれ工夫や趣向が凝らされたものであることを意識させる。

4 参考資料

- ・ 映像資料集（小学校高学年）「2 ジャパン・クタニを生んだ九谷庄三」

3 A案

教材名：白砂青松を願って

主題名：希望を持って努力する

内容項目：A（5）希望と勇気、
努力と強い意志

- 1 **ねらい** より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜こうとする心情を高める。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料を視聴し、教材に対する興味・関心を高める。

① 「千里浜」を知っていますか。

- ・知っているよ 車で走ることができる砂浜だ
- ・きれいな海と砂浜、松林がある

② 300年前、「塵浜」と書かれるくらい今とは違っていたのです。（写真提示）

- ・今と全く違うな
- ・どうしてこんなに変わったのかな、誰かががんばったのだろうな

◇ 教材を読んで話し合う。

③ 希望を胸に、植えていたクロマツの木を、「どうせ植えても無駄や」と植える人がいなくなってしまったとき、十兵衛はどんな気持ちだったでしょう。

- ・がっかりだ もうあきらめるしかないのか
- ・村がなくなってしまうかもしれない どうしよう
- ・何とかしなければ

④ 十兵衛たちは、どんな気持ちでグミの木を運び、クロマツとグミを植え続けていたのでしょうか。

- ・ここであきらめるわけにはいかない
- ・塵浜の人たちの生活や村をなんとしても守りたい
- ・クロマツの林ができれば、この村はよくなるだろうから、信じてやり遂げよう

⑤ 成長したクロマツを見て、村人たちはどんな気持ちになったのでしょうか。

- ・あきらめずに植え続けてよかった
- ・これで、作物を育てることもできるし、この村で生きていけるぞ
- ・うれしい 頑張ってよかった

◇ 自分との関わりで考える。

⑥ 希望や勇気を持って、がんばり続けるよさについて感じたことを書きましょう。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・導入で、300年前の「塵浜」の写真と比較することで問題意識につなげるとよい。
- ・③④では、心情円盤や心のものさしなどのツールを活用して、考えを視覚化して考えてもよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「3 白砂青松を願って」

3 B案

教材名：白砂青松を願って

主題名：先人の郷土愛を受け継ぎ、守る

内容項目：C (17) 伝統と文化の尊重、
国や郷土を愛する態度

1 **ねらい** 自分たちの地域における先人の業績や努力を知り、それを受け継ぎ発展させていこうとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ **自分たちの地域に対する思いについて話し合う。**

① 地域であなたが大切にしたり、自慢に思ったりしていることは何かありますか。

- ・地域の自然
- ・地域の祭り
- ・歴史のある建物

◇ **教材を読んで話し合う。**

② 十兵衛や七左衛門たちはいろんな苦難があったのに、どうして木を植えることをあきらめなかったのでしょうか。

- ・ここで頑張らないと、この村からみんながいなくなり、村がなくなってしまうと思ったから
- ・自分たちの村や村の人々を大切に思っていたから
- ・今よりもっとよい村にしたいという思いが強かったから

③ 300年経った今も人々がクロマツの苗木を植えているのはどうしてでしょう。

- ・昔の人々の村を愛する気持ちを引き継ぎ、これからも大切にしていきたいから
- ・自分たちの住む地域の伝統を守っていきたいから
- ・昔の人々の村に対する思いを引き継ぎ、守っていく責任があると思っているから

◇ **GTのお話を聞く。**

◇ **自分との関わりで考える。**

④ 地域を大切にするためにあなたができることを考えてみましょう。

- ・地域の行事に積極的に参加していきたい
- ・公園や公民館などの町の施設をきれいに使っていきたい
- ・地域の方々に挨拶をしていきたい

3 指導上の留意点及び工夫

- ・②では、自分たちの郷土を愛し、郷土を守ろうとする十兵衛たちの心情を焦点化するとよい。
- ・GTには、郷土の歴史や内容、郷土に対する思いについて語ってもらうとよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「3 白砂青松を願って」

4 A案

教材名：末松廃寺跡と高村誠孝

主題名：郷土の伝統や文化を守る

内容項目：C（17）伝統と文化の尊重，
国や郷土を愛する態度

1 **ねらい** 先人の業績や優れた文化遺産を知り、受け継がれてきた郷土の伝統や文化を尊重し、守っていこうとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料を視聴し、教材に対する興味・関心を高める。

① 「末松廃寺」を知っていますか。

- ・高村誠孝さんのおかげで発見できた場所なんだね
- ・全国で2番目に「和同開珎」が発見されたんだね すごいなあ
- ・1300年以上前の北陸最古のお寺があったなんてびっくりだ

◇ 教材を読んで話し合う。

② 耕地整理が進んでいくのを見て、高村さんはどんな気持ちだったでしょう。

- ・いつも遊んでいた場所が、破壊されていくのを見るのがつらかった
- ・小さい頃からの思い出が消えていってしまうようで悲しかった

③ 「和同開珎」を発見した時、高村さんはどんなことを思っていたでしょう。

- ・やっぱり末松の史跡は素晴らしいものだ この史跡が壊されてはならない
- ・この末松は、大昔からの歴史的な場所だったに違いない
- ・昔から遊んできたこの末松は、素晴らしい場所だったのだ 大事にしたい
- ・末松のことをみんなに知ってほしい

◇ 自分との関わりで考える。

④ 地域の伝統や文化で、自分たちが守り、未来に残していきたいものはどんなことでしょう。また、それらをどのようにして守っていけばいいでしょう。

- ・昔から伝わっている地域の祭りを守っていきたい 自分たちが積極的に祭りに関わり、さらによりよい祭りになるように工夫していく
- ・歴史のある建物を守っていきたい それらの歴史を学び、多くの人にそのよさを伝えられるようにする

◇ 高村さんの息子さんのお話を映像資料で視聴する。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①では、映像資料の末松廃寺跡の映像を見せながら、教材の解説部分を使って説明する。
- ・終末では、高村さんの息子さんのお話をDVDで視聴し、高村さんの郷土を思う熱い気持ちに触れさせたい。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校高学年）「4 末松廃寺跡と高村誠孝」

4 B案

教材名：末松廃寺跡と高村誠孝

主題名：新たな発見

内容項目：A（6）真理の探究

- 1 ねらい 真理を探究して社会や学問、科学の進展に貢献した人々の生き方に学び、真理を大切にし、物事を探究しようとする心情を高める。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 教材に対する興味・関心を高める。

- ① 分からないことや知りたいことがある時、あなたはどのようにしますか。

- ・先生や友達、家族に尋ねる
- ・自分で調べる

◇ 教材を読み、映像資料を視聴した後で話し合う。

- ② このお話を聞いて、どう思いましたか。

- ・高村誠孝は、出土した瓦や土器を1つ1つ丹念に調べて記録するなど、一生懸命に調査してすごい
- ・興味を持ったことを自分自身で研究し続けられる高村さんは素晴らしい
- ・一人で発掘を行い、それが大きな発見につながっていったというところに驚いた。

- ③ 私は、父のどんなところを誇りに思っているのでしょうか。

- ・いつも机に向かって研究を続けていたところ
- ・気になったことはとことん調べる研究熱心なところ
- ・行動力があって、物事を正確に記録する習慣が身に付いていたところ
- ・末松のことを大事に思って、1日も休むことなく史跡を見回っていたところ
- ・末松の史跡のすばらしさを信じ、世に明らかにしたいと思っていたところ

- ④ 新たな発見をするために大切なことは何だと思えますか。それはなぜですか。

- ・疑問をそのままにしないこと 疑問からすべて始まっているから
- ・あきらめずに調べ続けること 続けているうちに色々な知識が増えて、アイデアが生まれ、新たな発見につながると思うから

◇ 自分自身を見つめる。

- ⑤ 疑問に思ったことを調べて、よかったと感じたことはありますか。

- ・自由研究で、毎日観察するのは大変だったけど、変化が分かってよかった
- ・分からないことを自分で調べ、人に教えることができ、自分も嬉しかったし周りも喜んでくれた時、よかったと思った

◇ 教師の話聞く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・⑤では、よかったと感じた経験やできなかった経験を話し合い、その後、授業の振り返りをノートに書くようにする。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校高学年）「4 末松廃寺跡と高村誠孝」

5 A案

教材名：相手を大切にすること

主題名：心のこもった接し方

内容項目：B（9）礼儀

1 **ねらい** 茶道のいろいろな作法は、相手を大切に思う心遣いの表れであることに気が付き、真心を持って礼儀正しく行動しようとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料（「点前の様子」のインタビュー前まで）を視聴し、「茶道」について知っていることを伝え合う。

- ① 「茶道」について、どんなことを知っていますか。
- ・ 正座をしていて、堅苦しいイメージがあるな
 - ・ 保育園の時に体験したけれど、お茶が苦かったよ

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② 自分のはいていたスリッパをかごに投げ入れた時、わたしはどんな気持ちだったでしょう。
- ・ 早く行かないと遅れてしまう
 - ・ こんなに汚くていいのかな でも、みんなもしているし

- ③ わたしが学んだ「大切なこと」とは、どのようなことでしょう。
- ・ 茶道の作法やおもてなしの心の大切さ
 - ・ 相手を思いやることの大切さ
 - ・ きれいにしておくことの大切さ
 - ・ 相手のことを考え、それを行動に移すことの大切さ
 - ・ みんなが気持ちよく過ごすための心遣い

- ④ かごの中にきちんとそろえて入っているスリッパを見た時、わたしはどんなことを思ったでしょう。
- ・ みんな岡田さんの思いが分かったんだな
 - ・ きちんと入っていると、次に使う人が気持ちよく使えるな
 - ・ 相手を大切にすることって、こういう形で表れるんだな

◇ 自分の生活を振り返って考える。

- ⑤ 相手を大切にすることを持って、礼儀正しく行動できたことを伝え合ひましょう。
- ・ トイレのスリッパを次に履く人のことを考えてそろえた
 - ・ 挨拶をする時は、相手の人も気持ちよくなるように、明るく元気にしている

3 指導上の留意点及び工夫

- ・ ①では、映像資料で点前の様子（インタビュー場面）を視聴することで、岡田さんの思いを捉えやすくする。
- ・ ⑤では、教師の体験を伝えることで、児童の体験を想起させる。

4 参考資料

- ・ 映像資料集（小学校高学年）「5 相手を大切にすること」

5 B案

教材名：相手を大切にすること

主題名：心のこもった接し方

内容項目：B（9）礼儀

1 **ねらい** 茶道のいろいろな作法は、相手を大切に思う心遣いの表れであることに気づき、真心を持って礼儀正しく行動しようとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 礼儀について考える。

- ① 礼儀とは何でしょう。
- ・しっかりと挨拶をすること
 - ・正しい言葉遣いをする

◇ 映像資料を視聴し、教材を読んで話し合う。

- ② 同じ子供たちなのに、最初と最後でスリッパの入れ方が変わったのはどうしてでしょう。
- ・茶道教室で茶道の作法について詳しく教えてもらったから
 - ・一つ一つの作法には相手への思いやりがあると学んだから
 - ・相手の気持ちに立ち、精一杯の心を尽くして接する岡田さんの姿から礼儀正しくするよさを感じたから
- ③ 入り口でズックをそろえた時の思いと最後にスリッパをそろえた時の思いは同じでしょうか。
- ・ズックは係の人がそろえていたから自分もした
 - ・スリッパは次に使う人のことを考えてそろえた
 - ・そろえたことは同じだけど、人への思いやりの気持ちがこもっているかが違う

◇ GTの話聞く。

- ④ 茶道の手前と客の作法についての話を聞きましょう。

◇ 自分との関わりで考える。

- ⑤ 礼儀とはどのようなものだと思いますか。これまでの自分やこれからの自分について考えてみましょう。
- ・礼儀とは、挨拶をすとか敬語を遣うことだと思っていたけれど、相手を思う気持ちを行動に表すことだと分かった
 - ・相手のことを大切に思う気持ちが伝わるような挨拶をしたい

3 指導上の留意点及び工夫

- ・②で「岡田さんに大切なことを教えてもらったから」という意見が出た際には、大切なこととは何なのかを考えさせるようにする。
- ・GTが難しい場合は、教師の説話でもよい。相手を大切にすることを持って礼儀正しくできた体験や、反対に失敗した体験を伝えるとよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「5 相手を大切にすること」

6 A案

教材名：緑の少年団	
主題名：人々のつながり	内容項目：B（8）感謝

1 ねらい 多くの人々の支え合いや助け合いによって、成り立っているものがあることに気づき、感謝する心情を高める。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 映像資料を視聴し、緑の少年団とその活動について知り、興味関心を持つ。</p> <p>① 緑の少年団について知っていますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・聞いたことはあるけれど、詳しくは知らない・学校林の手入れをしているよ・お兄ちゃんが入っている <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 緑の少年団の活動を僕はどう思っているのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・下草刈りや募金活動はいやだな・疲れることが多いし、面倒だな・緑の少年団に入らなければよかった <p>③ お父さんが、「少し寄り道をするぞ。」と言ったときのぼくは、どんな気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・疲れているのにまだ行くの・一体どこに行くのだろう・早く帰りたいのに <p>④ 「あっ。」と声を上げたとき、ぼくはどんなことに気付いたのでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・今まで誰かが下草刈りをしてくれたおかげで、木が大きく成長したんだ・お父さんが小さかった時から、誰かがお世話をしてくれていたから、こんなに大きくなったんだな <p>◇ 自分たちの身のまわりを振り返り、支え合いや助け合いについて考える。</p> <p>⑤ 私たちの身のまわりで、支え合いや助け合いによって成り立っていることはどんなことでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・地域のお祭りは、たくさんの地域の人々の助け合いで毎年行われている・運動会では、地域の人が準備や片付けを手伝ってくれた・登下校の時には、見守り隊の人が毎日立ってくれている <p>◇ 教師の説話を聞き、支え合いや助け合いについて、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・教師の説話以外に、GTに登場してもらい、支え合い助け合うことで地域の行事等を行っていることを話してもらうのもよい。
- ・終末では、自分たちの身近なところにも支え合いや助け合いがあることに気付かせるだけでなく、自分たちはそれに応えるためには何をすべきかを考えさせたい。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校高学年）「6 緑の少年団」

6 B案

教材名：緑の少年団	
主題名：社会への奉仕	内容項目：C（14） 勤労，公共の精神

1 ねらい 働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役に立とうとする実践意欲や態度を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 身のまわりで自分たちを支えてくれている人を想起する。</p> <p>① 自分を支えてくれている人にどんな人がいますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・お母さん…食事の用意や洗濯などをしてくれている・見守り隊…どんな天気の日も立ってくれている・校務士さん…いつも学校をきれいにしてくれている
<p>◇ 映像資料を視聴して緑の少年団とその活動を理解した後、教材を読んで話し合う。</p> <p>② ぼくが、少年団の活動に参加したくないと思っていたのはどうしてでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・疲れることが多いし、面倒くさいから・休日は遊びたいから <p>③ 「自分も何かの役に立ちたい。この木を見ると、いつもそう思うんだよ。」と言ったお父さんの言葉を聞いてぼくはどう思いましたか。</p> <ul style="list-style-type: none">・多くの人が世話をし続けてきたおかげでこの木はここまで生長できた 自分も人のために役に立つことをしていきたい・面倒だと思っても、自分ができることをすることで、誰かのためになることがあると分かった
<p>◇ 自分たちの身のまわりを振り返り、支え合いや助け合いについて考える。</p> <p>④ ボランティア活動はどんな思いで行われているのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・多くの人役に立ちたい・人が喜んでくれる顔が見たい・人が喜んでくれると自分も嬉しい
<p>◇ 今日の授業で学んだことで、これから生かしていきたいと思ったことを書く。</p> <ul style="list-style-type: none">・当たり前になっていることでも、それを支えてくれている人たちがいるのだな・自分の周りの支えてくれている人にお礼を言いたいな

3 指導上の留意点及び工夫

- ・④ではボランティア活動について想起できるように具体を提示すると考えやすい。
- ・終末では、児童が気付かないような支え合いの場面を写真やプレゼンで紹介するなどして、社会が多くの方々の奉仕の活動で成り立っていることに気づき、参画意欲につなげるようにする。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校高学年）「6 緑の少年団」

7 A案

教材名：サルビアロードの約束

主題名：感謝の気持ちを表そう

内容項目：B（8）感謝

1 ねらい 日々の生活が家族や過去からの多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応えようとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ サルビアロードの映像資料を視聴し、感じたことを話し合う。

① この映像を見て、どんなことを感じますか。

- ・サルビアの花が鮮やかできれい
- ・誰がこんなに長い距離を植えたのだろう
- ・この道を通ってみたいなあ

◇ 教材を読んで話し合う。

② 中谷さんは、どんなことを思いながらサルビアロードのお世話をしていたのでしょうか。

- ・きれいな道にしたい
- ・通る人に喜んでもらいたい
- ・手作業で大変だ
- ・たくさんの人に見に来てほしい

③ 青木さんは、どんな気持ちで世話を引き受けようと思ったのでしょうか。

- ・こんな美しい道を絶やしてはいけないな
- ・中谷さんのおかげで楽しませてもらった道だから、期待に応えよう
- ・自分にできることで、感謝の気持ちを表したい
- ・自分も中谷さんのように、たくさんの人に喜んでもらいたい

④ 青木さんは、サルビアロードを通る人から声をかけてもらったとき、どんな気持ちになったでしょうか。

- ・中谷さんから世話を引き継いでよかった
- ・中谷さんが世話をずっと続けてくれたおかげで、自分が多くの人から声をかけてもらっている ありがたいな
- ・これからも中谷さんのように頑張って世話を続けていこう

◇ 自分の生活を振り返って考える。

⑤ あなたの身のまわりで自分を支えてくれている人たちにはどんな方がいますか。その方々にメッセージを書いてみよう。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・映像資料で、非常に美しい道であることや長い距離に渡って植えられているサルビアであることを押さえたい。
- ・⑤では、本時で考えてきたことを踏まえ、自分の生活を支えてくれる身近な人を想起し、感謝の気持ちをどのように表すことができるかを考える。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「7 サルビアロードの約束」

7 B案

教材名：サルビアロードの約束

主題名：地域のために

内容項目：C（14） 勤労，公共の精神

1 **ねらい** 地域のために働くことの意義を知り、進んで公共のために役立とうとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをG Tと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ **地域のために働いた経験を発表する。**

① 地域の奉仕作業に参加したことはありますか。

- ・草取りに行ったことがある
- ・今年は海岸清掃に参加した ・参加したことはまだない

◇ **映像資料を視聴し、教材を読んで話し合う。**

② 教材を読んで、どんなところに心が動かされましたか。

- ・中谷さんが、暑い夏も休まずに水やりをして、世話をしているところがすごいと思った
- ・青木さんが迷ったけれども、中谷さんの仕事をしっかり受け継いでいるところがすごいなと思った

③ 中谷さん、青木さんの行動や生き方の素晴らしさはどういうところでしょう。また、なぜそれが素晴らしいのでしょうか。

- ・二人とも、ふるさとや車で走る人のために、サルビアを植え、世話をし続けたところがすばらしい なぜなら、誰かの役に立つためにしているから
- ・中谷さんは15年間もサルビアを育て続けているところがすごい みんなが楽しみにしているとは言っても、なかなかできることではないから
- ・青木さんもすごいと思う 仕事の大変さを知っているのに、覚悟を決めて引き受けたから

④ 二人が世話を続けられたのはなぜでしょう。

- ・花を楽しみにしてくれている人達がたくさんいたから
- ・励ましたり、感謝したりしてくれる人達がいたから
- ・喜んでくれる人がいると分かり、自分もやりがいを感じたから

◇ **G Tの話聞く。**

◇ **自分の生活を振り返って考える。**

⑤ 奉仕作業や地域活動にどのような気持ちで参加したいと思いますか。

- ・誰かのために働くのは損をするように思っていたけれど、喜んでくれる人のために働きたい

3 指導上の留意点及び工夫

- ・教材を読む前に映像資料を視聴し、サルビアロードの美しさを実感させるとよい。
- ・地域のために働いている人をG Tとして招き、どんな思いで働いているかを話してもらおう。また、児童が奉仕活動に参加することへに対する思いを話してもらおうのもよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「7 サルビアロードの約束」

8 A案

教材名：珠洲の塩田を守った藻寄行蔵	
主題名：強い意志をもって	内容項目：A（5）希望と勇気、 努力と強い意志

- 1 **ねらい** より高い目標を立て、希望と勇気をもち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜こうとする実践意欲と態度を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 珠洲の塩作り（インタビュー）の映像資料を視聴し、話し合う。</p> <p>① 映像資料を見てどんな感想を持ちましたか。</p> <ul style="list-style-type: none">・大変そうだな・手間がかかっているな・手間暇かけてできあがるのだな <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 生活に困っている村人を見て、行蔵はどんな気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・村人の生活苦を何とかしてやらねば・この土地の塩作りを絶やすわけにはいかない <p>③ 兵頭参事に断られても、あきらめずに何度もお願いし続けた時、行蔵はどのような気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・ここで自分があきらめてしまったら、村人は苦しいままだ あきらめてはいけない・この土地の上質な塩と産業を決して消滅させてはいけない なんとかしてその大切さとよさを、参事に分かってもらわなければならない <p>④ 努力が報われて、資金が届いたとき行蔵はどのように思ったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・これで塩作りを続け、村人の生活を守ることができる・願いが届いて良かった これですべて村人を生活苦から救うことができる <p>◇ 自分との関わりで考える。</p> <p>⑤ 行蔵から学んだことで、これからは生かしたいと思うことはどんなことですか。</p> <ul style="list-style-type: none">・これまでは、うまくいかないことがあったらあきらめてしまっていたけれど、あきらめずにやり抜くことが大切だと思った・一生懸命に取り組めば、その思いが相手に伝わり、人の心を動かす力になるということが分かった

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①では歴史的背景や塩手米などの説明をし、当時の様子を理解させるようにするとよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「8 珠洲の塩田を守った藻寄行蔵」

8 B案

教材名：珠洲の塩田を守った藻寄行蔵	
主題名：伝統文化を守る	内容項目：C（17）伝統と文化の尊重， 国や郷土を愛する態度

1 **ねらい** 我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、自分もまたそれを継承し、発展させていこうとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 映像資料を視聴し、珠洲の塩作りの歴史を知る。</p> <p>① 映像を見て、どんな感想を持ちましたか。</p> <ul style="list-style-type: none">・大変そう・手間ひまかけて出来上がるのだな・ずいぶん昔から始まっているなあ・珠洲の塩は特産物だ
<p>◇ 教材を読んで、話し合う。</p> <p>② どうして、行蔵は断られても毎日参事のところに通い続けたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・この土地の産業である塩づくりを何としてでも守りたいから・資金がないからと言って、伝統である塩づくりを絶やしてはいけないと思ったから <p>③ どうして政府はあれほど反対していたのに資金を出すことを決めたのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・塩田を守りたいという熱い行蔵の思いが参事に伝わったから・この土地の上質な塩と産業を消滅させるわけにはいかないと考えたから・この地の塩作りを守っていかなければならないと思ったから
<p>◇ 自分の住む地域のよさや伝統について考える。</p> <p>④ 珠洲の塩づくりのような「地域のよさや伝統」にはどんなものがありますか。また、それらについてどのように関わっていこうと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・和食、和服、祭り、伝統工芸（漆器、焼き物、和紙、金箔、仏壇、水引など） <p>地域のよさを自分から見つけて、それを人に伝えられるようにしていきたい</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①では、長い歴史があることや人の手が入っているという特徴がある塩作り法であることを押さえたい。また、世界農業遺産の1つに登録されていることについても触れるとよい。
- ・④で自分たちの地域のよさや伝統に気付けるように、写真や実物等を準備しておく。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「8 珠洲の塩田を守った藻寄行蔵」

9 A案

教材名：灯台守の日野長兵衛

主題名：かけがえのない命

内容項目：D (19) 生命の尊さ

1 **ねらい** 生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重しようとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 灯台について知っていることを話し合う。

① 灯台は、何のためにあるのでしょうか。

- ・船の安全のためのものだよ
- ・船が港に戻ってこれるようにするための目印になるもの

◇ 映像資料を視聴し、教材を読んで話し合う。

② 「お父ちゃんを助けてくださいまし。」とすがりつかれた日野能登介は、どんな気持ちだったでしょう。

- ・なんとか助けたいが、一体どうしたらいいのだろう
- ・自分はなんて無力なんだ

③ 松明を持って岩場に立ち続ける能登介は、どんな気持ちだったでしょう。

- ・どうか、この火が船まで届いてほしい
- ・絶対に命を助けたい
- ・助かるまで消えないでほしい

④ なぜ270年もの間、日野長兵衛は火を守り続けたのでしょうか。

- ・大切な船乗りたちの命を守り続けたかったから
- ・松明のあかりによって船乗りたちの命を助けることができると信じていたから

◇ 教師の説話を聞く。

◇ 生命の尊さ（大切さ）を感じた経験を想起し、発表する。

⑤ 命の尊さ（大切さ）を感じたことはありますか。

- ・家で飼っていた犬がなくなった時、命のはかなさと大切さを感じた
- ・病気を治すために、お医者さんや看護師さん、そして病気の人にも必死で頑張っている様子を見て、命の大切さを感じた

3 指導上の留意点及び工夫

- ・映像資料を視聴する前に「映像資料を見ましょう。今日は、この日本最古の灯台を作った人のお話です。」と紹介し、興味を持たせるとよい。
- ・④では、「もし、この火がなかったら、どうなるだろう。」と揺さぶり発問することで、人々の命を守り続けた日野家の思いの強さを感じ取らせる。
- ・教師の説話では、命に関わる教師の体験を伝えることで、⑤で経験を想起しやすくする。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「9 灯台守の日野長兵衛」
- ・映像資料集2（小学校高学年）「9 灯台守の日野長兵衛」

9 B案

教材名：灯台守の日野長兵衛

主題名：人々の善意への感謝

内容項目：B（8）感謝

- 1 ねらい 日々の生活が家族や過去からの多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応えようとする心情を高める。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料を視聴し、教材を読んで話し合う。

- ① 心に残ったところはどこですか。理由と合わせて発表しましょう。

- ・ 幼い娘と母が能登介にすがりつき、必死で助けを求めるところ 母娘のつらさとどうしてやることもできない能登介の気持ちが伝わってきたから
- ・ 高台の岩場で、能登介が松明を一生懸命に振りかざし、船が無事にたどり着くことができたところが心に残った 能登介の命を助けたいという強い思いが遠くの船に伝わったように感じて、すごいと思ったから

- ② 能登介が「この火を絶やさないことが、私の務めだ。」と思えたのはどうしてでしょう。

- ・ やさしい福浦の人々に恩返しするのが先祖代々の言い伝えだったから
- ・ 福浦の人々が自分の先祖を助けてくれたおかげで、自分は今、生きていられるだから、恩返しをしなければならないと思ったから
- ・ 福浦の人々のために自分ができることをすることが、自分がやるべき事だと思ったから

◇ 今日の授業で感じたことや考えたことを伝え合う。

- ・ 今の自分があるのは過去からたくさんの人に支えられてきたからだろうと改めて感じた
- ・ 家族はもちろん、先祖の方々にも感謝していきたい 先祖には感謝の気持ちを伝えることはできないけれども、日々の生活を精一杯過ごすことが恩返しなのではないかと思った

◇ 教師の説話を聞き、振り返りをノートに書く

3 指導上の留意点及び工夫

- ・ 教材を読む前後に映像資料を視聴することで、「福浦の灯台」のイメージを持つことができるようにする。
- ・ ②では、「私の務め」という言葉から先祖の命が福浦の人々に助けられ、代々受け継がれてきたということに気付けるようにする。

4 参考資料

- ・ 映像資料集（小学校高学年）「9 灯台守の日野長兵衛」
- ・ 映像資料集2（小学校高学年）「9 灯台守の日野長兵衛」

教材名：鴨池とともに生きる	
主題名：自然のためにできること	内容項目：D (20) 自然愛護

1 ねらい 自然のために地域の人々が様々な努力をしていることに気づき、自分にできることをしようとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料を活用してカモや鴨池を紹介し、興味を持たせる。

（鴨池がラムサール条約登録湿地であり、トモエガモにとっては国内最大級の飛来地になっていることを解説する）

① 映像資料を見てどんなことを思いましたか。

- ・こんなにカモがたくさんいるところを初めて見て驚いた
- ・石川県に国内最大級のカモの飛来地があると初めて知って驚いた
- ・カモにとって居心地のいい自然が保たれているのがすごいと思った

◇ 教材を読んで話し合う。

② 「ふゆみずたんぼ」の取組に参加してくれるよう頼まれたとき、杉山さんはどんな気持ちだったでしょう。

- ・カモのためにそうすることがいいとは分かるが、作業が大変になるのはいやだ
- ・カモが戻ってくるかも分からないのに、そんな苦勞をしたくない

③ 杉山さんが「ふゆみずたんぼ」に取り組もうと決めたのは、どのような思いがあったからでしょう。

- ・鴨池のカモの数を増やし、自然を守りたい
- ・観光客にカモが少ないと言われ、自分にできることをしたい
- ・鴨池をカモがたくさん来た頃のようにしたい
- ・カモがどんどん減っていくのを放っておくことはできない

④ 杉山さんは、戻ってきたカモをどんな思いで見えていたでしょう。

- ・カモが戻ってきて良かった 「ふゆみずたんぼ」に取り組んだかいがある
- ・作業は大変なこともあるが、カモのためになるのならこれからも頑張りたい
- ・「ふゆみずたんぼ」のおかげで自然が豊かになってきてよかった

◇ 映像資料のインタビューを視聴し、自然を守ることについて感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・カモや「ふゆみずたんぼ」の映像を見せた後、カモや鴨池を守るために農家の人がどのような思いで、何をしているのか課題意識を持たせて範読を聞かせるとよい。
- ・終末では映像資料を見た後、人間と自然や動植物との共存の在り方を考えながら、自分自身は身近な生活の中でどんなことができるかについて考えさせたい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「10 鴨池とともに生きる」

教材名：鴨池とともに生きる	
主題名：自然のためにできること	内容項目：D (20) 自然愛護

1 ねらい 自然のために地域の人々が様々な努力をしていることに気づき、自分にできることをしようとする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 身近な自然を守るために活動している人について話し合う。

① 自分たちの地域にはどんな自然がありますか。また、その自然を守る活動をしている人を知っていますか。

- ・〇〇川の生き物を守るために活動をしている人がいる
- ・総合的な学習の時間に、インタビューしたことがある
- ・希少な生き物を守るために、地域の森の環境を守っている人がいる

◇ 教材を読んで話し合う。

② 「ふゆみずたんぼ」のことをどう思いますか。

- ・反対する人も多かったのに「ふゆみずたんぼ」に取り組む人が増えて、カモが戻ってきてよかった
- ・カモを守るために頑張っている人がいてすごいと思った
- ・米作りが大変になるのに、カモのために「ふゆみずたんぼ」に取り組んでいるのがすごいと思った
- ・カモのためだけではなく、他の自然も豊かになっていいなと思った
- ・「ふゆみずたんぼ」に取り組むのはいいが、作業が大変で苦勞しているのかな

③ どうして杉山さんは大変だと知りながら「ふゆみずたんぼ」に取り組むのでしょうか。

- ・カモを守りたいから
- ・昔のようにカモがたくさんいる鴨池にしたいから
- ・カモを守るために自分にできることをしようと思ったから
- ・カモがえさを食べられないとかわいそうだと思ったから
- ・鴨池の自然を守って未来に残したいから

◇ GTの話聞き、自然を守ることについて感じたことや考えたことを書く。

- ・カモだけでなく、その他にも様々な人が活動をして自然を守っているのだな
- ・今の自然がこれ以上壊れていかないように、自分もできることをしていきたい

3 指導上の留意点及び工夫

- ・③ではグループで話し合ってもよい。
- ・「私たちの道徳」（P110～111）の「自然の偉大さを知って」を活用し、BGMを流しながら言葉や写真をプレゼンにして提示し、余韻を残して終わるのも効果的である。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「10 鴨池とともに生きる」

11 A案

教材名：美しい自然と人々	
主題名：ふるさとへの思い	内容項目：C（17）伝統と文化の尊重， 国や郷土を愛する態度

- 1 **ねらい** 我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、そのよさについての理解を深め、我が国や郷土を愛する心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 宮本三郎について知る。</p> <ul style="list-style-type: none">・石川県の人だったんだ・小松市には美術館があるんだ <p>◇ 映像資料を視聴した後、教材を読んで話し合う。</p> <p>① アメリカ軍の保養所に「日本の四季」の壁画を描いてほしいと頼まれたとき、宮本さんは、どんな気持ちだったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・戦争で負けた相手の国のために絵を描いていいものだろうか・絵を描けるのはうれしいが、今の日本で描ける風景はあるのだろうか・生きていくのに必死で、町も人も犠牲になったのに、何を描けばよいのか <p>② 宮本さんは、なぜ「四季折々の美しい自然とそこに生きる人々の姿」を描こうと思ったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・ふるさとの豊かな自然やそこで働く人の素晴らしさを知ってほしいから・自分の思い出にある風景に、平和な日本を感じたから・小さい頃感じた風景が懐かしく、かけがえのないものだと思えたから <p>◇ 自分との関わりで考える。</p> <p>③ あなたが宮本さんだったら、どんな絵を描きますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・季節で変わる田んぼの風景・蛍が舞う夏の景色や盆踊り・秋祭りで神輿を担っているところ <p>◇ 「私たちの道徳」（P 166～167）を見ながら、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・教材の読み聞かせでは、児童が内容を理解し易いように掲示物や板書等の工夫をする。
- ・「私たちの道徳」（P 166～167）は、ICT等で効果的な見せ方を工夫する。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「11 美しい自然と人々」

教材名：美しい自然と人々	
主題名：美しい自然と人々の姿	内容項目：D (21) 感動, 畏敬の念

- 1 ねらい 美しいものや気高いものに感動し、人間の力を超えたものに尊敬や畏敬の念を持つようとする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇「日本の四季」の絵画を見て、感想を話し合う。

- ・とても細かく風景や人物が描かれている
- ・日本の季節を表しているすごい

◇教材を読んで話し合う。

- ① 宮本さんの生き方を知って、どんなことを感じますか。
- ・葛藤の中でこの絵を描いたことが分かると、ジーンとくる
 - ・日本の四季に画家としての命を吹き込んだ感じがするので素晴らしい
 - ・日本が好きだったんだなと思う
 - ・戦争で負けたけれど、力一杯生きてほしいという気持ちを込めて描いたと思う
 - ・平和な暮らしが大事だと分かるし、それを伝えたかったのかなと思う

◇映像資料「日本の四季」を視聴し、話し合う。

- ② 宮本さんの絵が、今もなお多くの人に感動を与えているのはなぜでしょうか。
- ・観る人が懐かしさや風景の美しさを感じるから
 - ・自然の美しさを表しているから
 - ・清らかなものを感じるから
 - ・描かれた人の思いや声が伝わるようだから
 - ・みんな一生懸命生きている感じが伝わってくるから
 - ・宮本さんの大切に描いた思いが伝わってくるから

◇地元の美しい風景写真を見て、感想を話し合う。

- ③ この写真を見て、どのようなことを感じますか。
- ・美しい風景に感動した
 - ・豊かな自然を感じることができる
 - ・自分たちの地元にはこんなに美しい風景があることに驚いた

◇今までに心を動かされた経験について話し合う。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・「日本の四季」の絵画も掲示し、絵を見ながらじっくりと考えられるようにしたい。
- ・地元の風景を撮られた方をGTとし、感動する心について話してもらおう。
- ・③では、写真だけではなく文学作品、絵画や造形作品などの美術、壮大な音楽など美しいものに触れられるように配慮するとよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「11 美しい自然と人々」

教材名：トキが舞う空を願って	
主題名：動植物との共生	内容項目：D (20) 自然愛護

- 1 ねらい 人間と動植物との共存の在り方を考えることを通して、自分にできる範囲で自然環境をよくしようとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 自然環境について話し合う。

- ① 「自然環境がよい」と聞いて、どんな状態を思い描きますか。

- ・空気がきれい
- ・川や海が汚れていなくて魚が住みやすい
- ・ツバメがたくさん飛んでいる
- ・木がたくさん植えられている

◇ 教材を読んで、話し合う。

- ② どうしてトキはいなくなったのでしょうか。

- ・トキをたくさん捕まえすぎたから
- ・田んぼを荒らされて困ったから
- ・農薬や化学肥料が使われたから
- ・人間がトキのえさ場やすみかをなくしてしまったから

- ③ わたしが言った「トキがたくさん増えるといいね。」の言葉のようになるには、自分たちにどんなことができるでしょう。

- ・自分たちの都合だけで木を切ったり化学肥料を使ったりしない
- ・川の水を汚さないように、洗剤などの量を考えて使う
- ・節電したりゴミを減らしたりと環境によいことを考え、実行する
- ・面倒くさいからといって自分勝手にゴミをポイ捨てしない また、見つけたゴミを見過ごしたりせずきちんと拾う

◇ 「私たちの道徳」（P 110～112）の「自然の偉大さを知って」を活用し、自然と人間との共存について、自分にできることを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①で児童が捉えているよい自然環境のイメージを押さえておく。資料を通してトキがいなくなった理由を知る中で、自然環境をよくしていこうという自分の考えにつなげていくようにする。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「12 トキが舞う空を願って」

教材名：トキが舞う空を願って

主題名：動植物との共生

内容項目：D (20) 自然愛護

1 ねらい 自然の偉大さを知り、自然環境を大切にしようとする心情を高める。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料を視聴したり、写真を提示したりして、絶滅危惧種について知る。

① 絶滅危惧種を知っていますか。自分たちの周りにいますか。

- ・地球から絶滅しそうな生き物、ホクリクサンショウウオを知ってるよ
- ・トキは、石川県の穴水町にいたんだね

◇ 教材を読んで、話し合う。

② 心に残ったところはどこですか。理由と合わせて発表しましょう。

- ・トキが「ニッポニアニッポン」という学名だったこと そんな名前を持つ鳥が絶滅危惧種なのは残念な気がしたから
- ・おじいちゃんの「小さい頃穴水にいっぱい飛んどった鳥や。…」というお話のところ ピンク色の羽が空に広がっているところや、田んぼに赤い顔のトキがたくさんいるところを想像したら、すてきだと思ったから
- ・人間がトキの住む場所やえさ場を奪ってしまったところ 自分たちの生活環境をよくするために、自然環境のことを十分に考えられなかったのは残念だ また、生き物がいなくなるということは、もしかしたら人間にもいい環境とはいえないかもしれない
- ・私が「トキがこれから増えるといいね。」と語ったところ 人間のせいでトキが絶滅しかけているのだから、人間が絶滅を止めるべきだと思ったから 自然豊かな環境を取り戻せたらよいと思うけど、簡単なことではなさそうだ

③ トキと人間は共存していくことができると思いますか。理由と合わせて発表しましょう。

- ・人間が身勝手に自然を破壊したりしなければ、生きていくことができる
- ・トキと共存するための方法について研究を進め、自分たちも自然を守るためにできることをやっていけば共に生きていくことができる

◇ GTの話聞く。

④ 共存することを大切にしたい活動をしている人のお話を聞きましょう。

- ・現在は共存を大切にしたい生活は難しいけれど、努力し実行しないとイケないのだな

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①で、トキを含めた絶滅危惧種についてのいくつかの写真を提示する。資料に入る前に映像資料の写真2枚（昭和35年・36年）を示し、かつてのトキが舞う空を見せ、現在育てる努力をしていることを押さえる。
- ・②では、「もしトキがたくさん飛んでいたらどんな自然風景が見られるか」と豊かな自然を想像させたり、豊かな自然を取り戻し守っていくにはどれくらいの時間や人の力が必要か、その困難さを想像させたりすることを通して、ねらいに迫っていくとよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「12 トキが舞う空を願って」
- ・「私たちの道徳 小学校五・六年」P112 日本での絶滅が心配されている生物

13 A案

教材名：アサギマダラからのおくり物

主題名：自然との触れあい

内容項目：D (20) 自然愛護

1 ねらい 自然の偉大さを感じ、自然を大切にしようとする実践意欲と態度を養う。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをG Tと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料を見ながら、アサギマダラについて感想を出し合う。

① このちょうを知っていますか。

・アサギマダラっていう名前なんだ ・模様がきれいだな ・見たことないよ

◇ 教材を読んで話し合う。

② 油性ペンでアサギマダラの羽に自分の名前や場所を書いているときの「ぼく」は、どんな気持ちでしょう。

・すごく長い距離を飛んできたんだ 小さな体ですごいな
・傷つけないように、ゆっくり書こう
・次はどこへ飛んでいくのかな 頑張っしてほしいな

③ そっとアサギマダラを放すときの「ぼく」は、どんな気持ちでしょう。

・元気でね 次の場所まで頑張っ飛ばしてね
・また、ここへ戻ってきたら会いたいな

④ いつまでもアサギマダラに会えるようにするために、ぼくたちにできることにはどんなことがあるでしょう。

・ごみを出さないようにして、きれいな自然を守ること
・自然を大切に、いつまでもアサギマダラに会える環境にしておくこと
・アサギマダラについて、いろんな人に知ってもらうこと

◇ 教師（またはG T）の話を聞く。

◇ 自分との関わりで考える。

⑤ 「私たちの道徳」（P111）を読み、自然を守るために私たちができることを書きましょう。

・どこにでもゴミを捨てないようにしたい
・クリーン運動のようなイベントに参加する ・花や木を植えるといい

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①の後、「今日は、このアサギマダラを守る活動に参加している男の子の話です」と働きかけ、男の子に共感しながら聞くようにする。
- ・教材を読み聞かせる際には、地図を提示し、アサギマダラの移動距離の長さを実感できるようにする。
- ・教師の説話では、自然保護に関わった体験を伝えることで、⑤で、児童の経験を想起しやすくする。または、環境保全や自然愛護に関わっている方をG Tとして招き、実際の活動の様子について伝えてもらうことも考えられる。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「13 アサギマダラからのおくり物」

教材名：アサギマダラからのおくり物	
主題名：自然との触れあい	内容項目：D (20) 自然愛護

1 ねらい 自然の偉大さを感じ、自然を大切にしようとする心情を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 自然と触れ合った体験とその時の気持ちを想起させる。

① 自然と触れ合う体験をした時、どんな気持ちでしたか。

- ・ 山でキャンプをして星がとてもきれいだった時、すがすがしい気持ちになった
- ・ 宿泊体験学習で磯の観察をして、たくさんの生き物を見つけた 命を大切にしないといけないと思った
- ・ 川に入ってきれいな水に触れた時に、自然っていいなと思った

◇ 映像資料を見せ、教材を読んで話し合う。

② 映像資料や教材から、どんなところが心に残りましたか。

- ・ こんなに小さなチョウがすごく長い距離を飛んで移動するのがすごい
- ・ なぜ遠くまで移動するのか不思議に思った
- ・ 遠く離れた鹿児島小学生と宝達小の人がつながっているのが素敵だと思った

③ 「アサギマダラを守りたい」と思ったのはどうしてでしょう。

- ・ アサギマダラに出会えることを楽しみにしていたから
- ・ 1000キロメートル以上も移動する、すごいチョウがいつまでも宝達山にいてほしいから
- ・ アサギマダラのもっているたくさんの不思議を解明したいから
- ・ 遠くの小学校の人とのつながりをつくってくれたチョウだから
- ・ アサギマダラが自然や生き物にふれる楽しさを教えてくれたから

◇ 自分との関わりで考える。

④ 生き物や自然に心を動かされたことはありますか。

- ・ アサギマダラみたいに、遠くまで移動する渡り鳥がいるよ
- ・ カエルは、体の色を変えるからすごく不思議だ
- ・ 満天の星空を見た時、宇宙はどこまで続いているのだろうと思った

⑤ 今日の授業で感じたことや考えたことを書きましよう。

- ・ 生き物や自然はすごいと、改めて感じた
- ・ 生き物や自然を守るために、どんなことができるか考えていきたい

3 指導上の留意点及び工夫

- ・ 教材を読み聞かせる際には、地図を提示し、アサギマダラの移動距離の長さを実感できるようにする。
- ・ ④では、導入時で出した自然との触れ合いとつなげて考えるように働きかけることもできる。

4 参考資料

- ・ 映像資料集（小学校高学年）「13 アサギマダラからのおくり物」

14 A案

教材名：仁江海岸の落日

主題名：美しい自然に触れる

内容項目：D(21) 感動, 畏敬の念

1 **ねらい** 大自然の摂理に感動し、崇高なものに対する畏敬の念を持つようとする心情を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料を見て感想を話し合う。

- ・海が透き通っていて、とてもきれいだ
- ・千枚田の写真は見たことがあるけれど、とてもきれいだ

◇ 教材を読んで話し合う。

① しぶしぶ車を降りたとき「ぼく」はどんな気持ちだったでしょう。

- ・めんどうだな
- ・ぼくが一方向的に悪いみたいで嫌だ

② 真っ赤な夕日を見た後、今までふてくされていた自分がばからしくなったのはどうしてでしょう。

- ・夕日の景色があまりにきれいで、感動して心をうばわれたから
- ・けんかしていたのを忘れるほどきれいだったから
- ・自然の雄大さが嫌なことも忘れさせてくれたから

◇ 美しい自然と出会った体験を想起する。

③ 心が変わるような自然の美しさとお会ったことがありますか。

- ・白山登山をした時、朝日を見て感動した 頑張ってたよかったと思った
- ・嫌なことがあったけれど、夜空を見たら星がきれいで、すがすがしい気持ちになった

◇ 今日の授業で感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・自分の生活を振り返る時、美しい風景の写真やいしかわ版道徳教材映像資料集を活用することで、経験を想起しやすくする。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「14 仁江海岸の落日」
- ・県内の観光ポスター、実物の「仁江海岸の落日」のポスター

教材名：仁江海岸の落日	
主題名：美しい自然に触れる	内容項目：D (20) 自然愛護

1 ねらい 自然の偉大さを知り、自然環境を大切にしようとする心情を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 思い出に残っている景色について想起する。</p> <p>① 思い出に残っている景色はありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 真っ赤な夕日 ・ 満天の星空 ・ 東京スカイツリー <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 家族との能登へのドライブで、ぼくが見つけたことや学んだことはどんなことでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 波の白さの美しさ ・ 自然のしくみのおもしろさ ・ 千畳敷という地形は海の波が寄せては返し、岩を削ってできた地形だということ ・ 夕日に照らされて、海や岩などあたりじゅうが少しずつ色を変えていくのが美しい <p>③ ぼくが見つけた「驚き」や「発見」に対して、私たちはこれからどうしていけばいいでしょうか。話し合ひましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 美しい風景を大切に、守っていかねばならない ・ 美しい自然を傷つけてはいけない これからも残していきたい ・ 自然から受けた驚きや発見を忘れないようにして、人に伝えていく <p>④ 心が変わるような自然の美しさと出会ったことがありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 白山登山をした時、朝日を見て感動した 頑張ってたよかったと思った ・ いやなことがあったけれど、夜空を見たら星がきれいで元気が出てきた <p>◇ 今日の授業で感じたことや考えたことを書く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・ ②では、児童からの様々な意見が出てくるように促す。
- ・ 自分の生活を振り返る時、美しい風景の写真やいしかわ版道徳教材映像資料集を活用することで、経験を想起しやすくする。

4 参考資料

- ・ 映像資料集（小学校高学年）「14 仁江海岸の落日」
- ・ 県内の観光ポスター、実物の「仁江海岸の落日」のポスター

15 A案

教材名：あの気持ち	
主題名：感動する心	内容項目：D (21) 感動, 畏敬の念

1 ねらい 美しいものに感動する心や崇高な心をもとうとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 感動した経験を交流する。</p> <p>① これまでに心を揺さぶられ、感動したことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・お正月に御来光を見たとき・オリンピックで涙している選手の姿を見たとき <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 「あれだよあれあの気持ち」とはどんな気持ちですか。</p> <ul style="list-style-type: none">・美しい自然を見た時に、その美しさに圧倒されて、「すごい」の言葉しか出てこない ずっとその風景を見ていたくなるような気持ち・素晴らしい風景や作品、人が頑張っている姿を見た時に、感動する気持ち <p>③ こんな気持ちになったことはありますか。それはどんな時ですか。</p> <ul style="list-style-type: none">・オリンピックで選手が全力で競技に取り組み、すばらしい記録が出た時・夕焼けで真っ赤に染まった空を見た時・桜の花びらで地面がピンク色に染まっていて、立ちつくしてしまった時・雲の晴れ間から光が差し込んでいて、言葉が見つからないほど美しかった時 <p>④ その時、どんなことを思いましたか。</p> <ul style="list-style-type: none">・自然はなんて美しい景色を見せてくれるのだろう 「ありがとう」って思った・家の人にも見せてあげたいと思った・気持ちが晴れ晴れして、頑張ろうと思った・自分も人を感動させられるようなことを、いつかできるようになりたい <p>◇ 映像資料を視聴し、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・終末は、映像資料を視聴し、余韻を持たせる工夫をしたい。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校高学年）「15 あの気持ち」

15 B案

教材名：あの気持ち	
主題名：感動する心	内容項目：D (21) 感動, 畏敬の念

1 ねらい 美しいものに感動する心や崇高な心をもとうとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 兼六園、田んぼの水に映る夕日、晴れていて雲がたくさんある時の北アルプス連邦の写真を提示する。

① どの写真が好きですか。それはどうしてですか。

- ・兼六園の写真が好き 家族と一緒に花見をした楽しい思い出を思い出したから
- ・田んぼの水に映る夕日 鏡のようにきれいに夕日が映っていて感動したから
- ・北アルプス連峰の写真が好き 真っ青な空と白い雲の色がとてもきれいだから

◇ 自分自身の体験について話し合う。

② あなたが今まで見たもので「すごいな」と感動したことにはどのようなことがありますか。

- ・塾の帰り道でホテルを見つけたとき、「わあ」って気持ちになった
小さい生き物なのに、なんてきれいなんだろうって思った
- ・御来光を見たとき涙が出て、なぜだかわからないけれど感動した
また見たいなと思った
- ・桜の花びらで道がピンク色に染まっていて、「なんてきれいなのだろう」と思った
友達や先生に教えてあげたくなった

◇ 「私たちの道徳」(P 115) で毛利さんの思いに触れ、今日の学習で感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・②では、体験を織り交ぜながら多様な思いが語り合えるように、グループで話し合うなどの工夫をするとよい。また、そのときに、どんなことを思ったのかも話し合わせるようにしたい。
- ・終末は、BGMとともに青く輝く地球や身近な景色の映像を流すなど、余韻を残して終わるようにすることもできる。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校高学年）「15 あの気持ち」

教材名：七稲地蔵

主題名：正義の実現

内容項目：C (13) 公正，公平，社会正義

- 1 **ねらい** 社会的な差別や不公正さについて考え、よりよい社会にするため、正義の実現に努めようとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料を視聴してから、資料を読んで話し合う。

- ① ゆらゆらゆれる灯りを見ながら、佐吉はどんなことを考えたのでしょうか。

- ・死罪になるかもしれない
- ・残された家族はどうなるのだろうか
- ・子供達を救うのなら命をかけてもいい
- ・このままでは飢え死にするだけだ
- ・お殿様に気付いてもらえさえすれば、町民を救えるはずだ

- ② 迷いながらも声を上げることを決めた佐吉は、どんなことを考えていたのでしょうか。

- ・みんなの命を考えたら、そのまま知らん顔はできない
- ・命を失うことになるかもしれないけれど、それでもいいと思った
- ・何かをしなければ解決することはできない

- ③ 佐吉の判断をどう思いますか。

- ・何もしなければ飢え死にする者が出るかもしれない状況で黙って何もしないというのはできないと思う 佐吉のように今だけのことでなく、未来のことを考えて判断することが大切だと思った
- ・周りの村人がやめようとするのに、それに流されずに、一人でもやろうとした佐吉の判断がすごいと思った 自分も周りに流されずに、正しいことができるようになりたい

◇ 映像資料を視聴し、今日の学習で感じたことや気付いたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・③では考え、話し合う時間をしっかりと確保する。
- ・多様な考え方を受け入れ、正義について考える機会とする。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「16 七稲地蔵」

教材名：七稲地蔵	
主題名：語り継ぐ感謝	内容項目：B（8）感謝

1 **ねらい** 過去から人々が何を願い、何を残し伝えてきたのかを知ることを通して支え合い、助け合おうとする人々の善意に感謝する心情を養う。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 事前に郷土に関するアンケートを行い、その結果をもとに話し合う。</p> <p>① 「みなさんの住む地域のよいところ」についてのアンケート結果を見てどう思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ みんなも同じことを思っているんだな ・ 自分の知らなかった地域のよさがあるんだな ・ よいところがたくさんあるな <p>◇ 教材を読み、映像資料を視聴した後で話し合う。</p> <p>② この話を聞いて、どんなことを思いましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 金沢でこんな出来事があったなんて知らなかった ・ 死罪になるかもしれないのに、やると決めたときの思いってどういうものだろう ・ 子供を救うためなら、自分の命を犠牲にすることができるのがすごいと思う ・ 一人ではだめでも、みんなで願いを持って取り組むことで解決できることもあると思った <p>③ 地域の方々が今もなお「七稲地蔵」を守り続けているのは、どうしてだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当時の方々の苦労や思いを忘れてはいけなから ・ 当時の出来事はいつまでも伝えていかなければいけないから ・ 佐吉さんのような人達がいて、今の自分たちが平和に暮らすことができている自分たちがそれを決して忘れないようにするため ・ 感謝して生きていかなければならないから <p>◇ GTの話聞き、なくしたくない郷土の人々のよさや郷土を愛する思いについて今日の学習で感じたことや考えたことを書く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・ ②では、児童の発言を整理しながら板書する。
- ・ 終末は、GTの説話を通していつまでも伝えていかなければならない出来事や文化がどの地域にもあることを知らせるとともに、自分達も伝えていこうとする意欲につなげたい。

4 参考資料

- ・ 映像資料集（小学校高学年）「16 七稲地蔵」

教材名：道	
主題名：夢や誇りを持って働く	内容項目：C（14）勤労，公共の精神

- 1 ねらい 仕事に誇りを持って働く大人の思いを知り、そこから働くことの意義を理解し進んで公共のために役立とうとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 興味を持っている職業について伝え合う。

- ① あなたが興味を持っている職業は何ですか。

- ・サッカーをしているので、プロのサッカー選手に興味がある
- ・子供が好きだから、保育士に興味がある
- ・自分の親の仕事に興味がある

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② 友成さん、菜央さん、拳人さんは、「仕事」についてどんな思いを持ったのでしょうか。

- ・農家の仕事も蒔絵師も、人の役に立ったり喜ばれたりする仕事だね
- ・誰かのため、よりよい仕事をするために一生懸命がんばるのが仕事だ
- ・人の役に立つ仕事にあこがれるなあ
- ・大変だろうけど、親にはがんばっていい仕事をしてほしいし応援したい
- ・自分らしい仕事ってなんだろう、探していきたい

- ③ 雅結さんは、どうしてお母さんのような看護師の道に進みたいと考えているのでしょうか。

- ・お母さんが一生懸命仕事をしているのが素敵だと思ったから
- ・母のように、人の役に立つ仕事に就きたいと思ったから
- ・看護師の仕事は大変だし確かに寂しいけれど、お母さんの仕事ぶりから人の役に立つ仕事は素晴らしいと感じたから

- ④ 「仕事」とは、どんな道につながっていくと思いましたか。

- ・一生懸命に働いたりチャレンジしたりすることで、人生を輝かせることにつながる道
- ・人の役に立つ喜びから、やりがいにつながる道
- ・自分らしさを発揮できる道

◇ 自分との関わりで考える。

- ⑤ 「私たちの道徳」P152～153を読んで、今興味を持っている仕事の意味について考えてみましょう。

◇ 教師の説話を聞く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・②③では、仕事が「自分」「相手」「地域社会」にとってよいものとなるような広がりがあるように、構造的な板書を工夫するとよい。

教材名：道	
主題名：自分の道に向かって	内容項目：A（5）希望と勇気， 努力と強い意志

- 1 ねらい 目標を立て、希望と勇気をもって自分の決めたことに向かっていこうとする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをG Tと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 将来の夢やなりたい職業について伝え合う。

- ① 将来の夢やなりたい職業は何ですか。
- ・サッカーをしているので、プロのサッカー選手になりたい
 - ・子供が好きだから、保育士になりたい
 - ・まだ決まっていない

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② 4人は、自分の夢についてどう思っているでしょうか。
- ・夢については考えていない
 - ・まだ決まっていなくて、これから夢を見つけない
 - ・お父さんと同じ蒔絵師か得意なマンガ家かどちらかで迷っている
 - ・お母さんと同じ人の役に立つ看護師になろうと思っている
- ③ 4人に、あなたならどんな言葉をかけてあげたいですか。（自分と同じ立場の登場人物を選んで）
- ・これからきっと自分の夢が見つかると思うから心配しないでね
 - ・小説が得意なら小説家をめざしてみたらどうかな
 - ・わたしもやりたいことがたくさんあって絞り切れないけど、お互いに自分に合っていることは何か考えて自分の進む道をこれからも探し続けようね
 - ・お母さんと同じ仕事なんてすてきだね いい看護師になってね

◇ 迷いながらも夢を実現した人をG Tに招き、経験を話してもらおう。

◇ 自分自身を見つめる。

- ④ 「私たちの道徳」P18に、今えがいている夢を書いてみましょう。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・②では、友成から雅結まで夢に対する思いが段階的になっていることに気付かせ、自分と比べるようにする。その際、ネームプレート等を活用してもよい。
- ・③では、自分と同じ立場の登場人物を選んで、かけてあげる言葉を考えることによって、登場人物に寄り添い、自分事として考えられるようにする。

教材名：校歌にこめた思い	
主題名：よりよい学校を築くために	内容項目：C（16）よりよい学校生活、 集団生活の充実

- 1 **ねらい** 先生や学校の人々への敬愛を深め、みんなで協力し合いよりよい校風をつくらうとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

- ◇ **これまで校歌を歌っていた時の気持ちを振り返る。**
- ① これまで校歌をどのような気持ちで歌っていましたか。
- ・何も考えないで歌っていた
 - ・歌詞を間違えないように、大きな声で歌っていた
- ◇ **教材を読んで話し合う。**
- ② お父さんはなぜ今でも校歌を歌えるのでしょうか。
- ・6年間歌い続けてきたから
 - ・歌詞の意味が分かって、いい歌だと思うようになったから
 - ・今でも校歌が好きだから
- ◇ **自校の校歌を提示し、校歌について話し合う。**
- ③ 私たちの学校の校歌を見てみましょう。いつ、誰が作ったものでしょうか。
- ・〇年だから、今から△年前にできた おじいちゃんも歌ったんだな
 - ・作詞は〇〇さんって書いてある どんな人なのかな
- ④ 私たちの学校の校歌には、どのような思いが込められているのでしょうか。
- ・心も体も元気に強くなってほしい
 - ・高い望みや夢を果たしてほしい
 - ・この学校のよいところを受け継いでほしい
- ◇ **校長先生から話を聞き、今日の授業で感じたことや考えたことを聞く。**
- ・これからは校歌に込められた思いを感じながら歌っていききたいな
 - ・校歌を大切にだけでなく、この学校の校風を守っていききたいな
 - ・ますます自分の学校が好きになった
- ◇ **歌詞に気を付けながら、自分たちの校歌を聞く（歌う）。**

3 指導上の留意点及び工夫

- ・③では、自校の校歌をワークシートに記入したり、描かれた風景や込められた思いについて考えられるような写真資料などを用意したりするとよい。
- ・校長以外に地域の人や保護者をG Tにする方法も考えられる。
- ・校歌を大切にしようとするにとどまらず、よりよい校風を作るための態度を育てたい。

教材名：校歌にこめた思い	
主題名：よりよい学校を築くために	内容項目：C（16）よりよい学校生活、 集団生活の充実

1 **ねらい** 先生や学校の人々への敬愛を深め、みんなで協力し合いよりよい校風をつくらうとする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 校歌はどんな時に歌われるのかを考える。

- ① 校歌はどんな時に歌いますか。
- ・入学式や卒業式などで歌う
 - ・学期の始まりや終わりとかの区切りで歌う

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② 学校の校歌にはどのような思いが込められていると思いますか。
- ・子どもたちへの励ましのメッセージ
 - ・この学校のよさを受け継いでいってほしいという思い

◇ 自校の校歌を提示し、込められた思いや願いについて話し合い（グループ）、自分との関わりについて考える。

- ③ 私たちの学校の校歌には、どんな思いが込められているのでしょうか。
- ・「〇〇」という言葉が入っているから、「△△」という思いが込められていると思う
 - ・「□□」という言葉には、「▽▽」という願いが込められていそう
- ④ 校歌に込められた思いや願いは、自分にとってどんな意味があるのでしょうか。
- ・校歌に込められた思いを知ったから、これからもこの学校のよいところを受け継いでいきたい
 - ・歌詞の「〇〇」の部分は、委員会活動での取組につながっていると思う 校歌に込められた願いを受け継ぐためにも頑張りたい
 - ・家族や友だち、先生のおかげで成長できていることを改めて感じた

◇ 自校の校歌を歌う。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・③では、グループごとに校歌の歌詞が拡大された模造紙を配付し、そこに自分の考えを書き込んでいくようにする。グループで意見を出し合った後、全体交流を行う。
- ・④では、③で出された意見と各自の学校生活とのつながりを想起させ、校風をつくらうたり守ったりしているのは自分自身であることや、自分の役割を自覚し責任を果たす大切さに気付かせるとよい。
- ・終末では、地域の人や保護者をGTとして招くことも考えられる。また、「私たちの道徳」P162～163を読んだり、校歌をBGMに自校の様々な写真を提示したりすることで、自校の校風やよさを想起させることもできる。

教材名：縁の下の力持ち	
主題名：伝統を支える	内容項目：C (17) 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度

- 1 **ねらい** 郷土の伝統文化を支えている人々の存在とその人達の誇りに気付き、郷土のよさを受け継いでいこうとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ ふるさとの祭りについて話し合う。

① 私たちの市や町には、どんな祭りがありますか。また、その祭りについてどのように思いますか。

- ・〇〇というお祭りが有名だ ぼく達の自慢の祭りだ
- ・〇〇という祭りは昔からずっと続いている 自分も今年は～をした

◇ 映像資料で興味・関心を高め、教材を読んで話し合う。

② 五人衆の仕事をがんばっているお父さんを、孝太はどんな気持ちで見えていたでしょう。

- ・がんばっているな でもそこまでしなくてはいけないのかな
- ・他の誰かにしてもらえばいいのに 一緒にキャッチボールをしたいのにな

③ たくさんの人に囲まれていて感謝されているお父さんを見て孝太はどんな気持ちになったでしょう。

- ・地域の方々に感謝されているお父さんが誇らしい
- ・お父さんは地域の大切な伝統を守るために頑張ってきたのがすごい
- ・お父さんの地域を大切にすることを理解してあげられなくてごめんね

④ 「自分も縁の下の力持ちになる」と言った時の孝太は、どんな気持ちだったでしょう。

- ・僕もお父さんみたいに地域の伝統を守れるような存在になりたい
- ・曳山はこの町の誇りだから残していきたい
- ・楽しみにしている人たちがこんなにいるのだから、ぼくも受け継ぎたいな

◇ 教師の説話を聞き、伝統を支えることや受け継ぐことについて、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・自分たちの身近な祭りや伝統行事を導入や終末で想起させるとよい。
- ・終末で、「私たちの道徳」P166～169「語りつぎ受けつぐ日本らしさ」を活用することも考えられる。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「19 縁の下の力持ち」

教材名：縁の下の力持ち	
主題名：支え合って生きている	内容項目：B（8）感謝

- 1 ねらい 日々の生活が人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応えようとする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料を視聴して、曳山子供歌舞伎や五人衆の仕事を知る。

◇ 教材を読んで話し合う。

- ① 孝太が、「縁の下の力持ちになって祭りを成功させたい」と考えるようになったのはどうしてだと思いますか。

- ・自分もお父さんのように、みんなを笑顔にできるようにになりたいから
- ・たくさんの人に感謝されているお父さんが、かっこよかったから
- ・町のために自分もできることをしたいと思ったから
- ・五人衆の頑張りがないと曳山はできないから

- ② 「縁の下の力持ち」とは、どのような人のことを言うのでしょうか。

- ・誰かを輝かせるために、見えないところでも一生懸命に頑張る人のこと
- ・目立つ存在ではなく、陰で支えてあげられる人のこと

◇ GTの話聞き、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。

- ・自分の町の行事のために、力を出してくれている人がいると初めて知って、ありがたいなと思った
- ・自分も参加して盛り上げていきたい気持ちになった
- ・自分達のためにこんな思いをして支えてくれている人達がいるとわかった 今度会った時にはお礼を言いたいな

◇ 「私たちの道徳」（P89）松下幸之助の言葉を紹介する。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・導入では、五人衆の仕事（演目決め、役者決め、寄付金集めや挨拶回り等）が、目立たない裏方の仕事であることを押さえる。
- ・②では、祭りに来る人は輝かしい舞台上に注目するが、見えないところで働く人々がいるからこそ、役者が輝けることに気付かせたい。
- ・GTには、地域や学校の中で縁の下の力持ちになって尽力されている方を活用する。
- ・自分たちは多くの人々に支えられていることに気付かせるだけでなく、自分たちもその思いにどのように応えていくことができるかについて考えさせる。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「19 縁の下の力持ち」

教材名：ぼくの愛する千枚田	
主題名：受け継ぐ郷土への思い	内容項目：C(17) 伝統と文化の尊重， 国や郷土を愛する態度

1 **ねらい** 千枚田を受け継いできた先人の努力について考えることを通して、我が国や郷土の伝統と文化を受け継ぎ発展させていこうとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 石川県の伝統や文化について話し合う。</p> <p>① 石川県には、古くから受け継がれているものとして、どんなものがありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石川にはたくさん伝統工芸、加賀友禅、九谷焼、輪島塗などがある ・いろいろな祭りや行事があるよ
<p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② ぼくが、田んぼの手伝いをしていてよかったと思えたのはどうしてでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分一人で1枚の田んぼになえを植えることができたから ・学校みんなに植え方などを教えてあげることができたから <p>③ ぼくが将来は、ふるさとに残って農業をしたいと思ったのはなぜでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おじいちゃんが守ってきたものなので、ぼくも千枚田を守っていきたくから ・千枚田で米を作るのは大変だけど、それも農業のよさだと思ったから ・能登の里山里海が世界農業遺産になったので、守らなければならないと思ったから <p>④ ぼくが千枚田を愛し、後世に伝えたいと思うのはどうしてでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界農業遺産の一つとなった千枚田を守っていきたくと思ったから ・美しい千枚田の景色を守っていきたくと思ったから ・千枚田は地域の人々にとって誇りであり、その素晴らしさを伝えることで、残していきたくと思ったから
<p>◇ 自分との関わりで考える。</p> <p>⑤ あなたには、残していきたく伝統や文化がありますか。それをどのように守っていけばよいでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石川県が昔から受け継いできた伝統文化はすべて残していきたく そのよさを知ったり、技術を学んだりできる場所や機会を増やすといい ・それぞれの地域に伝わる祭を残していきたく 地域の祭に多くの人が積極的に参加し、共に楽しむことができるよ

3 指導上の留意点及び工夫

- ・⑤の発問では、地域に伝わる伝統的な行事や文化遺産などの写真、映像資料を活用し、児童が自分との関わりの中で考えられるようにする。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「20 ぼくの愛する千枚田」
- ・映像資料集2（小学校高学年）「15 あの気持ち」

教材名：ぼくの愛する千枚田	
主題名：受け継ぐ郷土への思い	内容項目：C (17) 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度

- 1 **ねらい** 千枚田を受け継いできた先人の努力について考えることを通して、我が国や郷土の伝統や文化を受け継ぎ発展させていこうとする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料（千枚田の四季）を視聴し、思ったことや気づいたこと伝え合う。

- ① 千枚田を見てどのように感じましたか。
- ・どの季節もそれぞれに特徴があつてきれい
 - ・石川県にこんなところがあるのを知って驚いた
 - ・作業が大変だろうなと思った

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② これまで千枚田が守られ、伝えられてきたのはなぜでしょう。
- ・千枚田の美しさやすばらしさが日本や世界に伝えられてきたから
 - ・地域の人々は、小さい頃から千枚田の手伝いをして、千枚田への愛情が小さい頃から育まれているから
 - ・地域の人々や愛耕会が、千枚田の技術や方法をしっかりと受け継ぎ、伝えてきたから
- ③ ぼくは、これから千枚田をどのように受け継いでいくと思いますか。
- ・祖父から千枚田の知識や技術を学び、さらに自分の子どもや地域の人々にも伝えていくと思う
 - ・千枚田の美しさを日本中や世界中の多くの人々に発信していくと思う
 - ・千枚田を大切に思い、守り続けてきた人の心を受け継いでいくと思う

◇ GTの話聞き、伝統や文化を継承する大切さや難しさを知る。

- ④ GTのお話を聞いて、心に残っていることは何ですか。
- ・伝統を守り、技術を身に付けるためには、大変な努力が必要
 - ・受け継ぐ人がいなければ、技術や知恵、努力が失われてしまう
 - ・一人ではなく、思いを同じにしている人で協力することができる
 - ・昔からの知識や技術、方法だけでなく、守り続けた人々の心も伝えている

◇ 今日の授業で感じたことや考えたことを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・GTには、何をどう受け継いでいるか、そして伝統や文化を受け継ぎ発展させていく大切さや難しさについて具体的にお話しいただく。また、児童の発言について質問や助言をお願いし、対話の機会をつくるようにする。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「20 ぼくの愛する千枚田」

21 A案

教材名：いにしへの卒業証書	
主題名：郷土の伝統に親しむ	内容項目：C（17）伝統と文化の尊重， 国や郷土を愛する態度

- 1 **ねらい** 郷土の伝統と文化を大切にし、受け継ぎ発展させていこうとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 能登上布について、知っていることを話し合う。</p> <p>① 「能登上布」という織物を知っていますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・能登で作られている織物のことかな・どんな布なのか見てみたいな
<p>◇ 教材を読み、映像資料を視聴して話し合う。</p> <p>② 能登上布のおばあちゃんの着物やお姉ちゃんの卒業証書を見た私は、どんなことを思ったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・卒業証書が布で出来ていてびっくりした・おばあちゃんの着物と同じ織物だ <p>③ お姉ちゃんから能登上布を織った中学の頃の思い出を聞いた私が、軽い卒業証書を重く感じたのはどうしてでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・能登上布には二千年の歴史があると知り、二千年の重みを感じたから・能登上布には、たくさんの人の思いが詰まっていると気付いたから・お姉ちゃんの中学校三年間の思い出が、卒業証書に込められていると知ったから <p>④ 能登上布が二千年もの間受け継がれてきたのはなぜか話し合ってみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・伝統を受け継ごうとする人たちがいたから・軽くて涼しいという誰もが認める魅力があったから・会館を作ったり、中学生が機織りの体験を行えるようにしたりして、地域の人々が能登上布の伝統を守ってきたから
<p>◇ 自分との関わりで考える。</p> <p>⑤ あなたは、古くから受け継がれているものと、どのように関わっていこうと思いますか</p> <ul style="list-style-type: none">・まず、石川の伝統工芸について、もっと知りたい・地域の祭りに参加して、伝統をつないでいきたい・輪島塗の端や九谷焼の器などを大切に使いしていきたい

3 指導上の留意点及び工夫

- ・導入では実物を準備し、手に触れることができればよい。
- ・教材を読んだ後、②の前に映像資料を見せることで、能登上布についての具体的なイメージを持って考えられるようにする。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「21 いにしへの卒業証書」

21 B案

教材名：いにしへの卒業証書

主題名：郷土の伝統に親しむ

内容項目：C (17) 伝統と文化の尊重、
国や郷土を愛する態度

1 ねらい 郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、郷土を愛する心情を育む。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 石川の伝統や文化について、知っていることを話し合う。

① あなたが知っている石川の伝統や文化には、どんなものがあるでしょう。

・輪島塗があるよ ・加賀友禅があるよ ・私の家には九谷焼の茶碗がある

◇ 教材を読み話し合う。

② 卒業証書を能登上布で織ることになった姉は、実際に織ってみてどんな気持ちになったでしょう。

・すぐに糸が切れてしまってうまくいかないし、いらいらするな
・思ったより難しいし、やりたくないな

③ 会館の人の話を聞いてから、手元の糸がとてもいとおしくなったのはどうしてでしょう。

・能登上布が二千年以上も前から受け継がれてきたものだと知り、とても価値のあるものだと分かったから
・細かい模様の着物は約2、3ヶ月くらいかけて仕上げ、一本一本の糸に気持ちが込められていると知ったことで、作業に対する気持ちが変わったから

④ 卒業証書を能登上布で織ることになったのはなぜだと思いますか。

・二千年もの歴史がある能登上布とそれを受け継いできた人々の思いを大切にするため
・能登上布のよさを多くの人々に伝え、引き継いでいくため

◇ 地域の伝統や文化に関わっているGTの話聞く。

◇ 今日の学習であなたはどのようなことを学びましたか。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①では、いくつかの例を提示することで、石川の伝統や文化について想起しやすくする。
- ・地域の伝統や文化に関わっているGTを招き、伝統を受け継ぐ大切さについて伝えてもらう。
- ・②の前後で映像資料（インタビュー）を見ることで、伝統文化を受け継ごうとする人々について、考えを深められるようにしてもよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校高学年）「21 いにしへの卒業証書」

教材名：ぼくの中のイタリア	
主題名：世界の人々とつながって	内容項目：C (18) 国際理解, 国際親善

- 1 ねらい 外国の人々を大切にする心を持ち、日本人として世界の人々と親善に努めようとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ イタリアについて知っていることを伝え合う。

- ① イタリアについてどんなことを知っていますか。

・ピザやパスタがおいしい ・サッカーが強い ・名所がたくさんある

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② イタリアからの留学生のホームステイが決まってから、ぼくはどんな様子でしたか。

・イタリアについてもっと知りたいと思い、自分で調べた
 ・留学生が来るのをとても楽しみに待っていた

- ③ ソニアさんと過ごした期間に、ぼくはどんなことに気付きましたか。

・イタリアだからこうだと決めつけることはよくないことだ
 ・それぞれの国には独自の伝統と文化があり、尊重しなければならない
 ・自分が住んでいるところをもっと知らない、よさを伝えられない

- ④ ソニアさんの料理を一口食べた時に、イタリアが今まで以上にぐっと身近に感じられたのはどうしてでしょう。

・ソニアさんがイタリアでよく食べている料理だったので、イタリアの日常を感じることができたから
 ・ソニアさんがイタリア産のものを使い、イタリアにこだわって作ってくれたから

◇ グループ内で伝え合う。

- ⑤ 世界の人々と交流するとき、あなたはどんなことを大切にしたいですか。

・まずは、お互いの国について正しく理解することが大切だ
 ・日本の伝統や文化をもっと学んで、日本のよさを伝えられるようにする
 ・身振り手振りでもいいから、積極的に交流しようとする気持ちを持つ
 ・思い込みや伝え聞いた情報だけで「こういう国だ」と決めつけないようにしたい

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①で想定されるものについては画像を準備しておくといよい。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校高学年）「22 ぼくの中のイタリア」

22 B案

教材名：ぼくの中のイタリア

主題名：世界の人々とつながって

内容項目：C (18) 国際理解, 国際親善

- 1 ねらい 外国の人々を大切にする心を持ち、日本人として世界の人々と親善に努めようとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ ジャパンテントについて知る。（映像資料もしくは写真を視聴する）

- ① ジャパンテントについて知っていることはありますか。

・海外の人と交流するイベントかな

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② ソニアさんのホームステイで、ぼくはどんなことを学びましたか。

・「イタリアはサッカーやピザ」と勝手に決めつけていたけれど、人によって得意なことや習慣などが違うので決めつけてはいけないということ

・観光地や有名なことがその国の全てではなく、その地域独特のものがあるということ

- ③ ジャパンテントが終わってからも、ソニアさんとの交流が続いているのはどうしてだと思いますか。

・ソニアさんとの交流を通して、今まで自分が知らなかったことに気付くことができた 自分の世界が広がったので、もっと交流を続けていきたいと思うようになったから

・自分とは違う土地で暮らしているソニアさんからもっと学びたいから

◇ 自分との関わりで考える。

- ④ 国や文化の違う人と人間関係を築くために、今後あなたにできることはどんなことでしょうか。

・「この国の人はこちらだ」と勝手に決めつけるのではなく、その人自身のことをもっと知ろうとすること

・様々な国の人と関わるができるような機会を大切にすること

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①では映像資料もしくは写真を通して、ジャパンテントがどのようなイベントなのかを知ることができるようにする。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校高学年）「22 ぼくの中のイタリア」

教材名：桜にこめた思い	
主題名：日本人としての自覚	内容項目：C（18）国際理解，国際親善

1 **ねらい** 日本人としての自覚を持って国際親善に努めようとする実践意欲と態度を養う。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ ワシントンの「桜祭り」の様子を視聴する。</p> <p>① アメリカで桜祭りが開かれている様子を見てどんなことを思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アメリカでも桜が咲くんだ ・お花見をするのかな ・なぜ、日本の名前が公園についているのだろう <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 讓吉がアメリカに桜を贈ることをあきらめなかったのはどうしてだと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本人が愛する桜の美しさを知ってほしいから ・多くの人に桜を通して、日本の国や文化に関心を持ってほしいから ・桜がアメリカと日本をつなぐ架け橋になってほしいと願ったから <p>③ なぜアメリカの人々に日本の文化や心を知ってもらうことが大切なのでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知ってもらうことで互いのことがわかり合え、仲良くなれるから ・知ることで理解が進み、誤解や揉め事もなくなるから ・理解してもらうことで、自国の文化や習慣を大事にしてもらえるから <p>◇ 自分との関わりで考える。</p> <p>④ あなたは外国の人々とどのように交流していきたいと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お互いのよいところを認め、尊重し合っていきたい ・お互いの話をよく聞き、正しく理解をできるようにしたい ・お互いに違うところはあるのが当たり前なので、そういうところもしっかり認め合いたい <p>◇ 「私たちの道徳」(P 176)を読み、今日の学習で感じたことや考えたことを書く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・②では、日本の自然や文化を大切にし、日本人としての自覚を持って積極的に国際親善に努めた高峰讓吉の偉業を知り、思いを感じられるようにする。
- ・「私たちの道徳」(P 176)の写真や文章をICTなどを活用して紹介するとよい。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校高学年）「23 桜にこめた思い」

23 B案

教材名：桜にこめた思い	
主題名：日本人としての自覚	内容項目：C (17) 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度

- 1 **ねらい** 我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 「日本のよさ」について話し合う。</p> <p>① 外国の人々に伝えたい日本のよさにはどのようなものがありますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 伝統や文化・ 豊かな自然・ 剣道や柔道、空手・ お正月などの行事・ 茶道や華道・ 和食 <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② このお話で印象に残ったことはどんなことで、それについてどのように思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 桜が日本とアメリカをつなぐ架け橋の役割を果たしていたというのがすごいと思った・ 高峰譲吉さんについては知っていたが、桜をアメリカで咲かせるために一生懸命に努めた人だということに驚いたし、くじけずに成し遂げたのが素晴らしいと思った・ ワシントンで三千本の桜が咲いた景色は本当に美しく、アメリカの人たちも感動しただろうなと思った <p>③ 「ふるさとから世界にはばたいた譲吉の精神」とは、どのようなものだと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 自分のふるさとを愛し、大切に思う気持ち・ 自分の国だけでなく、他の国々の人々の幸せを願う気持ち・ 進んで他国の人々とつながり、お互いの国を尊重しようとする気持ち <p>◇ 自分との関わりで考える。</p> <p>④ 外国の人々に日本のよさを知ってもらい、認めてもらうためにはどのようなことが大切でしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 日本のことをもっと勉強して、外国の人にも自国のよさをしっかり伝えること・ 自国のことだけでなく、他国のよさを認めること・ 互いの国や文化を知り、大事にすること

3 指導上の留意点及び工夫

- ・ ④では、個人で考えた後、グループで意見を交流し合うことで多様な考えに触れ、自分の見方や考え方が広がるように工夫したい。

4 参考資料

- ・ 映像資料集2（小学校高学年）「23 桜にこめた思い」